

袖ヶ浦市長選挙公開アンケート集約結果一覧表

1、 袖ヶ浦駅海側開発について～候補者の皆様は開発推進を既に明言されています。

- ① しかし、関連事業、都市計画道路等について、国・県からの補助金額は明示されていません。厳しい財政状況の中で、巨額の補助金が予定通り支出されるか否か・・・市民は危惧を抱いています。もし予定額が支出されない場合どのような措置をとられるかお伺いします。

	項 目	お名前（敬称略）	
（渡辺）国・県の補助金獲得に努力することも市長の職務と考えます。関連事業については理解を得るように努力する。	市の負担を増額しそのまま施行する		（出口）計画を推進していく過程で、国、県等と充分協議を行っていくので補助金は支出されるものと確信しています。
	一部凍結しその他は予定通り実施する	渡辺	
	全体を再検証し市民合意を得て実施する	大森	
	その他（コメント欄にお書きください）	出口・渡辺	

- ② 区画整理事業が赤字になった場合、市は現在ある条例で決められた補助金を超えて援助するかどうか伺います。

現在の条例の範囲内で補助をする	大森・渡辺	（出口）計画は調査・検討を充分行って策定したものであり、そのような想定を現在しておりません。
条例の範囲を超えて補助をする		
その他（コメント欄にお書き下さい。）	出口	



2、 メモリアルパーク（火葬場）建設について

- ①メモリアルパーク建設については、下記3点の方法が考えられ論議されています。また別なお考えもあるかもしれません。どのようにお考えになられているのかお伺いします。

南袖の人たちとの話し合いを続け実現に努力する。（土地購入済み）	大森	（大森）東京湾津波検証結果を待ち、市民の意思確認の上、真のリーダーシップを発揮し、所有地での早期建設を進めます。	（渡辺）メモリアルパーク検討特別委員会の答申を尊重し、特別チームを立ち上げ4年間で方向性を決める。	（出口）市独自の施設を建設することを基本に、あらゆる方向から調査検討を行っています。
市内に新しい土地を求め建設する		（大森）市長の決断力不足が原因と捉えます。周辺住民の理解と協力を求め、市民の声を反映させ決断する問題です。	（渡辺）火葬場が迷惑施設との認識と、行政側の建設予定地域住民との協議不足が主たる要因	（出口）三十数年前から数か所チャレンジしてきた結果、現在に至っており要因はひとつではなく一概に言えない。
他市との共同で運用する。（現行通り）				
その他（コメント欄にお書き下さい）	出口・渡辺			

- ② メモリアルパークが永年にわたって先送りされてきた根源的要因はなんであるとお考えになりますか。

3、 子育てのための政策について

- ① 中学生までの医療費無料化が実現しています。保育所待機児童もないと聞いています、財政緊迫の折、任期4年間、医療費無料化を堅持するか伺います。



4年間今のまま堅持します。	大森・渡辺	（出口）県も医療費助成の年齢を段階的に引き上げることを考えており、現行制度を堅持できるものと考えています。
所得額による負担制度を設けます。		
医療費無料は小学生までとします		
その他（コメント欄にお書き下さい）	出口	



- ② 市の人口が増える大きな鍵は若い人が当市に住み、当市で子育てをしたいと思えることです。そのための施策をどのようにお考えですか。

（大森）給食費保護者負担50%削減、給食調理業務分散型への見直し、保育園入所基準緩和等に取り組みます。	（渡辺）読書等子ども達の情操教育に力を注ぐと共に、放課後児童クラブの拡充を図りたい。	（出口）現在まで推進してきた教育施策、子育て環境をさらに充実する。若い人の雇用機会の確保、通勤の利便性の充実。
---	--	---

4、自治基本条例について

- ① 自治基本条例は行政と市民会議が協働しつつ中間答申まで進んでいます。この間、32会場700人を超える市民との対話集会を開催し、意見集約をもとに内容を積み上げてきています。今後は本答申に向けてさらに市民対話集会を開催予定です。この「自治基本条例」についてどのようにお考えか伺います。

①積極的に推進する	出口・大森	(渡辺) 条例策定については賛成である。委員の皆さんのご努力に感謝する。更なる市民参加が必要と考える。
②行政の継続性から粛々と進める	渡辺	
③再検証する		
その他(コメント欄にお書き下さい)	渡辺	

- ② 流山市では、自治基本条例の中に常設型の住民投票が規定されています。この自治基本条例の財政運営項目の中に、下記事項があります。このことについて候補の皆さんはいかがお考えになれるか伺います。

★ 歳入における市税の2割を超える地方債を発行する事業を実施する場合は市民投票など多様な方法によって必ず市民に意見を求め、その結果を尊重しなければなりません。(財政運営5)

この考えに賛成する	大森	(渡辺) 常設型の住民投票は、検討すべき点があると考えている。市の将来(合併)等について意見集約をする必要がある。
問題があるので賛成しない	渡辺	
その他(コメントにお書きください)	出口	

(出口) 現在市民会議で素案を検討・作業中で、その結論を出す前に首長が制約を与えるコメントを出すべきではない。



5 残土埋め立て規制条例について

木更津市が残土埋め立て条例を作ってから袖ヶ浦市に残土の持込が増えています。現在市では残土埋め立て規制条例作成に着手しています。このことについて伺います。

(24年度) 施行を目指して策定する	大森	(出口) 24年度中に成案を得るべく策定作業中です。
(26年度) 施行を目指して策定する	渡辺	
問題があるので再検討の必要あり		
その他(コメントにお書き下さい)	出口	

..... **以上がアンケート結果です**

**政策の違いによく目を通しましょう！
 その上での投票判断を下しましょう。**

市長選アンケート特集

政策で選挙を！

政治は人々が健康で安心・安全に生活し、夢を持って過ごせるようになるための営みです。そのためにこそ、限られた税金を何に使うかを決めることが政治家の役割であり責務です。ところが、現実には、金と政治の問題が、連日のように報道されています。水戸黄門の悪代官のような人が後を絶ちません。政治家には、一部の人や特定グループの利益のために働くのではなく、広く国民、市民全体のために公平に働いて貰いたいと思います。

袖ヶ浦市では、今月30日に市長選挙があります。市長の権限はとても大きいです。市長を選ぶことは、袖ヶ浦市をどのような市にしたいかを選ぶことです。どのような市長になるかで、この袖ヶ浦市は違ってきます。現在3人の方が立候補を表明されています。豊かであったはずの、袖ヶ浦市の財政も年々厳しさを増してきています。この貴重な税金を市民全体に有効に活用するには、市長がどのような政策を掲げるかが鍵になります。

私たち政策研究会では、今袖ヶ浦市が抱える重要課題数点に絞って、立候補を表明された方々にアンケートを送り、回答をいただきました。**結果的には3人の方々の政策の違いが大きく浮かび上がっています。**このアンケート結果に良く目を通して、皆さんの投票判断が下されることを願っています。選挙を棄権することなく投票に行きましょう！

